

九品仏自治会だより

<http://setagaya-chousouren.org/> トップ→町会・自治会一覧

発行者 九品仏自治会
会長 横山 昭夫
奥沢 8-7-4 (3701-7558)
発行日 2016. 1.20. VOL.206

あけましておめでとうございます。

会長 横山昭夫

今年の元旦は平穏無事天候にも恵まれて迎えることができました。皆様とともに喜び申し上げます。昨年の歳末パトロールには九品仏小学校の東校長先生が参加してくださいました。私たち九品仏自治会の願いは地域住民のゆるやかな共生です。お互いにいたわりあい支えあう、孤立した都会の世帯同士でも柔らかな絆で結ばれる社会です。

『自分たちの町は自分たちで守る』その第1歩の歳末パトロールに毎年親子の参加を呼びかけていますが年の瀬で忙しいのか、なかなか参加してもらえません。そのなかで校長先生がお忙しい中、駆けつけてくださいました。今年こそ親子で参加してもらえるきっかけになったのではないかと期待しています。

自治会では小学入学祝いや敬老祝いを配ったりして子供たちやお年寄りと交流を深めています。いろいろな活動を通して地域の絆を深める努力を

しています。今年も大勢の会員とふれあい支えあって、安全で安心なこの地に住んで良かった、生まれて良かったと思えるようなまちづくりを進めて参ります。

よろしくご支援ご協力をお願い申し上げます。



27.12.11 雨上がりの浄真寺境内

カレンダー

1月

26日(火) 文化財防火デー (防火訓練)
防災部会

2月

1日(月) 九小P古紙回収(予備8日)
2日(火) ふれあい会「男の料理・そば打ち」
9日(火) 定例理事会
23日(火) 回覧

各事業の詳細は掲示板をご覧ください。

九品仏自治会 就学祝いのお知らせ

今年も、九品仏自治会会員の世帯にご同居のお子様の小学校入学をお祝いして、就学祝いをお届けします。会員からの申請が必要です。回欄綴じ込みの申請用紙を切り取り、下記担当者まで お届け(ポストインしてください)。

申請受付担当

6-16-12 和合敬子, 7-40-22 氷見博子, 8-1-6 佐原弘美
ファックスでの申請受付 横山 03(3701)7558

自治会員世帯ご同居のお子さん対象です。
会員外の方は、この機会に是非自治会にご加入ください。

第7回フリーマーケット九品仏 開催日決定！ 2016年 5月 15日(日)

出店をお考えの方、是非ご準備ください。
詳細は追ってお知らせ致します。

2月2日ふれあい会「男の料理・そば打ち」

参加希望の方、担当池田までご連絡下さい。
池田正昭 電話 03-3702-4930
なお、詳細は掲示板のポスターをご覧ください。

3月ふれあい会 予告

子供も大人も一緒に ～工場見学～

3月28日(月)、区内希望ヶ丘にある新聞の印刷工場の見学会を企画しました。現地まではふれあい会スタッフが案内します。路線バスを利用します。工場内の食堂で各自昼食を済ませたあと、所内の見学を予定しています。弁当持参も可。(小学生以下は保護者同伴での参加をお願いする予定です。)

詳しくは2月の自治会だよりに掲載します。

回覧																				
----	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

裏面もあります：トランシーバー試用(歳末パトロール)、まちづくりセンター建替え、民生委員とは？

「歳末パトロール」で「トランシーバーによる連絡テスト」を実施しました

地域恒例の歳末パトロールは暮れも押し迫った12月28日に20名の参加で行われました。例年通り、3隊に分かれ、拍子木をたたき、「火の用心」と連呼しながら約1時間、6・7・8丁目を巡回しました。終了後の交流のひと時は、校長先生の九品仏小学校の生徒が最近増えている話など、地域にまつわる楽しいよもやま話で会話に花が咲きました。

さて、自治会では、大規模災害時に通信網が麻痺することを想定して、災害時活動用の連絡手段として「トランシーバー」を導入しての、「災害時の通信手段整備」を計画しています。今回のパトロールでは、借用した3台を使って、3地域に分散したパトロール隊間で通信テストを試みましたが、「登録して使用する出力4w程度のもの」で充分役に立つことが判りました。条件によりますが、自治会の全域（6、7、8丁目）をカバーして、他の町会とも連絡をとることも可能です。乾電池も使える機種ですので、いざという時、頼りになることがわかりました。

<寄稿>

九品仏まちづくりセンターより
ーセンターの建替えについてー



<現在のまちづくりセンター>

現在、築50年が経過し、施設・設備ともに老朽化している九品仏まちづくりセンターを、平成31年度の開設に向けて、現在、基本構想の策定を進めており、平成28年度には**基本設計・実施設計**に着手します。

施設整備にあたっては、環境に配慮した建設計画を行うとともに誰もが安心・安全に利用しやすい施設とすることを基本方針として検討しています。

新施設は、あんしんすこやかセンターや社会福祉協議会の地区担当及び地区会館の機能を併せ持った複合施設とし、まちづくりの拠点として、諸手続きや相談の窓口等として利用しやすく、さらに災害時の地区拠点として機能の充実を図ります。

平成30年からの建替えにあたっては、一時奥沢地区会館の一階を仮事務所とします。工事中は、ご不便をおかけしますが、ご理解ご協力をお願いいたします。（まちづくりセンター所長 伊東）

暮らしの中の困り事。誰に、あるいは
何処に相談したらいいのかわからず
悩んでいることはありませんか？
そんな時に相談に乗ってくださる方が
近くにお住まいです。ご存じでしたか？

「生活上の心配事、困り事をご相談ください。
相談内容の秘密は守ります。」

と、一人一人を支えてくれる**民生委員・児童委員**です。厚生労働大臣の委嘱を受けて活動する任期3年のボランティアです。福祉に関する様々な困り事を抱える住民の方々への相談・援助活動を行い、相談内容に応じた区の窓口や関係行政機関への橋渡しもしてくれます。

かつては隣近所でおたがいに助け船を出しあって、困り事を解決したものです。けれども近年、いい意味での世話焼きも廃れてきてしまいました。自治会でも絆づくりを呼びかけていますが、生活上の悩みなどを相談できるご近所さんはなかなか作れないのが実情です。

民生委員・児童委員は地域の身近な相談役です。援助を必要とする方、困っている方、**児童・妊産婦・ひとり親家庭**などの悩みや困り事の解決を手助けしてくれます。

民生・児童委員に
相談したい方、まずは
まちづくりセンターに
お問い合わせ下さい。
資料もあります。
ご利用下さい。（K.W.）

